

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アルファール百草教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 17名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 1日		～ 2024年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間のチームワークが良い	気になる事があればすぐに職員間で共有し、改善策や対応方法について話し合っている。またその日出勤した職員が支援内容を全員で共有し、意見を交わしている。	今まで以上に支援中の声掛けを意識して行い、細かい情報共有をして職員全員が一丸となって支援に取り組む。
2	季節ごとのイベントを開催している	子どもたちに意見を聞き、興味のある事を取り入れながらイベントの計画を立てている。子供たちの笑顔	子どもたちが教室での経験を通して新たな発見や関心が得られるように、これからも様々なイベントを計画していきたい。
3	運動プログラムの実施	登所する児童のレベルに合わせた運動内容の提供を行い運動能力の向上を目指している。 職員間で互いに意見を出し合って内容が固定化されないように工夫している。	研修を参考にしながら新たな運動内容の提案、またアイテムを活用した内容の充実を図っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様がお子様の教室での様子を見る機会がなく、他児との関わり方やどのように活動に参加しているのかをお知らせする事ができていない。連絡ノートのみでのお知らせに留まっている。	下校時間、教室スペースの問題で開催を躊躇していた。	日程・時間を区切り見学会の実施を計画している。
2	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルが保護者に周知出来ていない。	作成はしているが、保護者の方々に対しての周知は徹底していない。	作成の周知を徹底していく。教室に保管してあるため要望があればご覧いただけるようにお便り等でもお知らせしていく。
3	地域交流の機会が少ない	児童の特性上、地域の交流が難しい場合がある。職員の配置等考える必要があるため出来ていない。	当日の利用児童の特性に合わせて職員の配置を考え、機会があれば参加していきたい。